

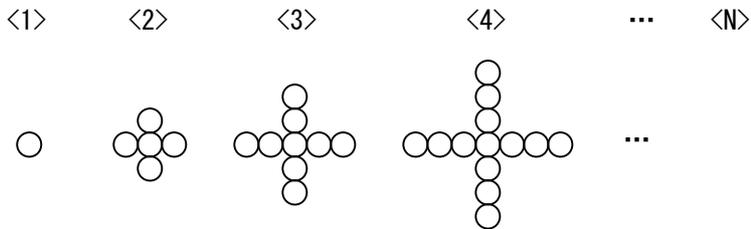
【1】 処理速度の異なるコンピュータ A、B、C で同じプログラムを実行しました。

- ・ A と B と C の実行時間の合計は、C で 5 回実行した時間と同じでした。
- ・ B と C の実行時間の合計は、A の実行時間と同じでした。

問 1 : 実行時間の多い順に整数の比で答えなさい。(回答例 A : B : C = 3 : 2 : 1)

問 2 : 処理速度の速い順に整数の比で答えなさい。

【2】 次のように、図形が N 個並んでいます。



問 1 : 左から n 個目の図形の○の数を求めなさい。(n を使った式)

問 2 : 右から n 個目の図形の○の数を求めなさい。(n と N を使った式)

【3】サッカーの予選リーグが行なわれました。

- ・各リーグとも4チームで1ゲームずつの総当たり戦です。
- ・順位は、（勝数－負数）の数値の高い順で決まります。
- ・どのリーグも、同順位のチームはありませんでした。

第1リーグの勝敗表にならって、第2・第3リーグの勝敗表を完成させなさい。

注：行が自チーム名、列が相手チーム名。○は勝ち、×は負け、－は引分けです。

**第1リーグ**

順位		A	B	C	D	勝	負	分
1	A		○	○	○	3	0	0
2	B	×		○	－	1	1	1
3	C	×	×		○	1	2	0
4	D	×	－	×		0	2	1

**第2リーグ**

順位		E	F	G	H	勝	負	分
1	E					2	0	1
2	F					1	0	2
3	G					0	1	2
4	H					0	2	1

**第3リーグ**

順位		I	J	K	L	勝	負	分
1	I					2	0	1
2	J					2	1	0
3	K					0	1	2
4	L							



【5】左の表に右の式が対応しています。例にならって①、②の式を完成させなさい。

例

<b>a</b> \ <b>b</b>	<b>1</b>	<b>2</b>
<b>1</b>	0	-1
<b>2</b>	1	0

:  $f(a, b) = a - b$

①

<b>a</b> \ <b>b</b>	<b>1</b>	<b>2</b>
<b>1</b>	1	-1
<b>2</b>	4	2

:  $f(a, b) =$

②

<b>a</b> \ <b>b</b>	<b>1</b>	<b>2</b>
<b>1</b>	4	5
<b>2</b>	6	7

:  $f(a, b) =$